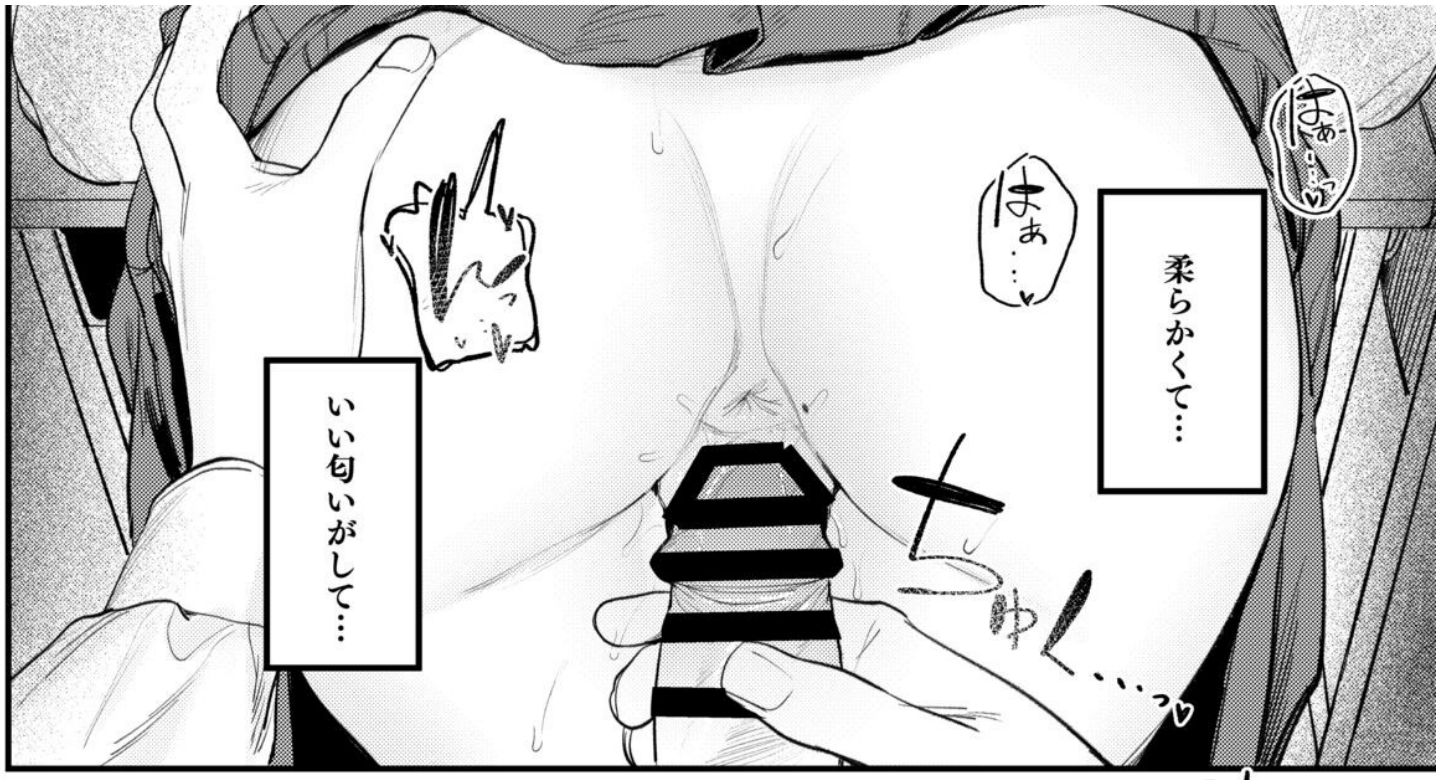
続・国木田先輩のかくしごと
DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

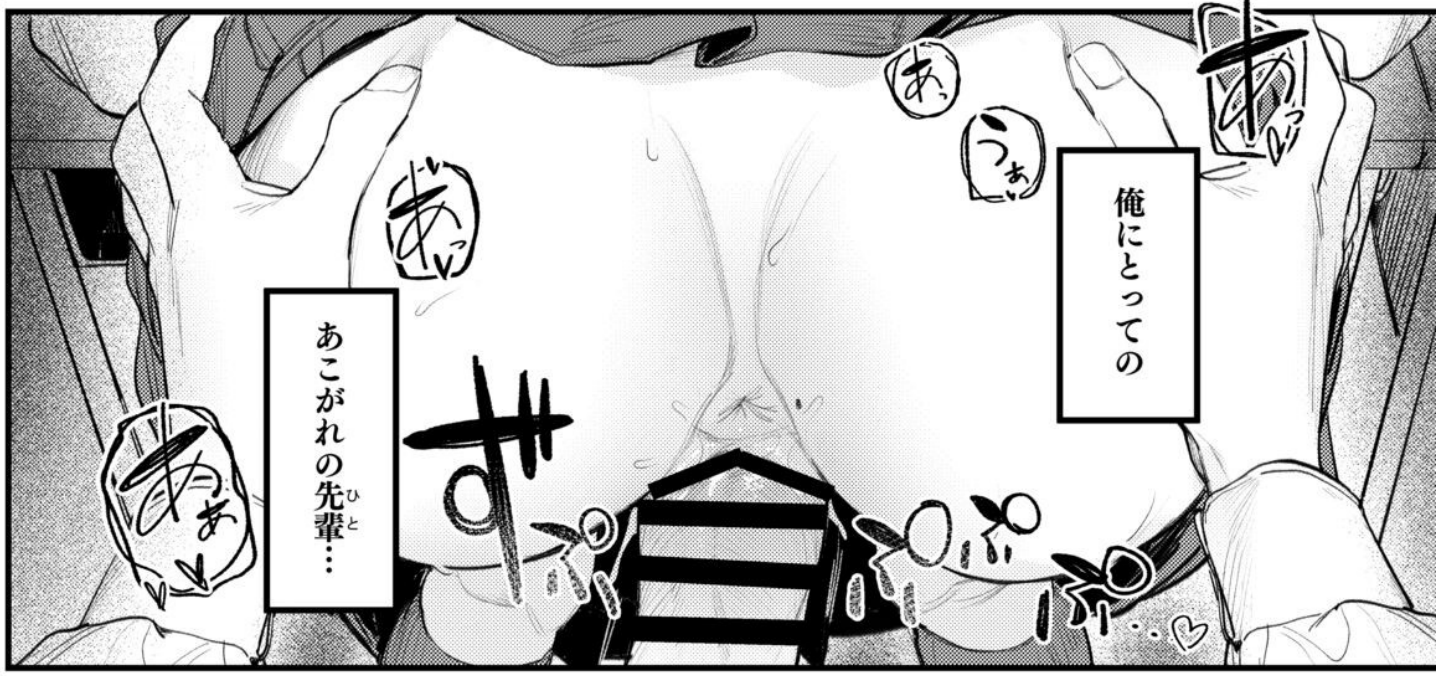
文芸部
キュッ
キュ..

文芸部
ガラッ
失礼します

友萌先輩
お疲れ様です
おつかれさま
泉くん
彼女は
国木田 友萌 先輩
俺が所属する
文芸部の
部長を務めている
あ そういえば
OGの先輩から
連絡きてたんだ
文集
読んだよって
へへえ！
それで…？
ギィ…

泉くんの作品
すごく
良かったって！
ほ…
本当ですか！
私も先輩として
鼻が高いよ…
優秀で…
これからも
楽しみに
してるね
未来の
部長さん
優しくて…


はぁ…っ♡
はぁ…♡
柔らかくて…
いい匂いがして…
ちゅ…っ♡


あっ♡
あ、
うぁ♡
俺にとっての
あこがれの先輩…
すぅ…

ビクッ
ビクッ
ビクッ
先輩の表情
はぁ…っ♡
はぁ…っ♡

はぁ…
はぁ…
俺だけが
知っている

はあっ
ずみくん
はあ…
はあ…
たんっ
たんっ
たん
たんっ
あっ
あっ
あ
あっ
はぐっ
はぐっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
まっ
ぐっ
ぐっ
ぐっ
はぁ
はぁ
はぁ

はっ
はっ
だって
だって
あっ
友萌先輩…
出ます…ッ
ぼくっ
ぼくっ
ぼすっ
ぼすっ
ぼすっ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ

はあ…っ
はあ…っ
…先輩
っ!!

掃除…
お願いします
あの日…

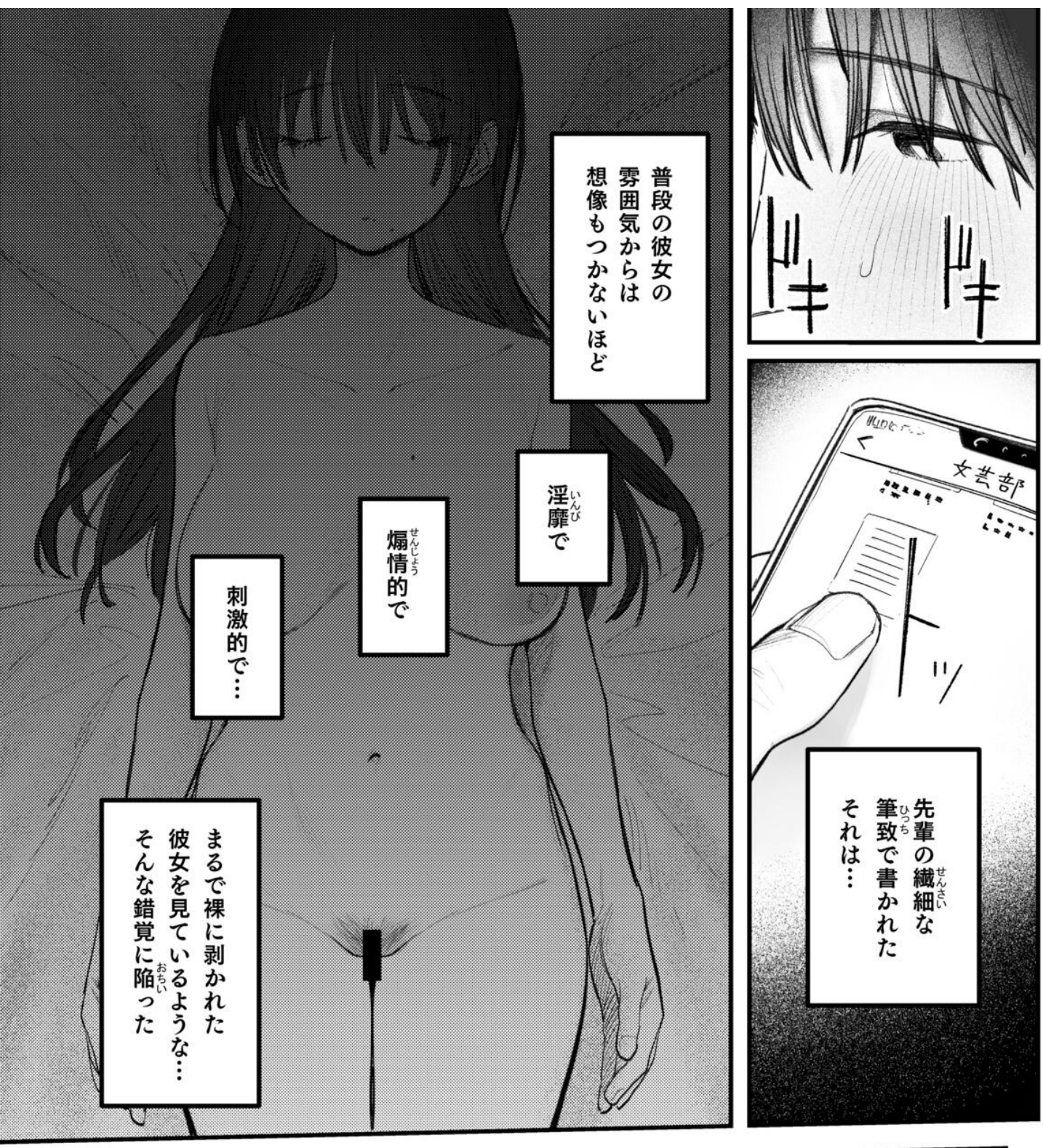
先輩が隠れて書いていた
官能小説を見てしまった
事件をキッカケに…
あ…え…っ
先輩との関係は
一変(いっぺん)した

あの一件から
俺たちは…
ふ～ふ～
ぐぽっ
放課後の部室で
セックスに
明け暮(あ)れる
ようになった

変わった
ことといえば
もうひとつ…

10:12
今
MomoCloud
国木田友萌が「文芸部」フォルダに
[無題05]をアップロードしました
ドキッ
…っ!!

先輩が
いつも隠れて
書いていた官能小説を
俺だけに
見せてくれるように
なったこと
ドキ
ドキ


普段の彼女の
雰囲気からは
想像もつかないほど
淫靡で
煽情的で
刺激的で…
まるで裸に剥かれた
彼女を見ているような…
そんな錯覚に陥った

女芸部
先輩の繊細な
筆致で書かれた
それは…

脳がじりじりと
焼ける感覚を
覚えながら
これから起こる
であろうことに
思いを巡らせた

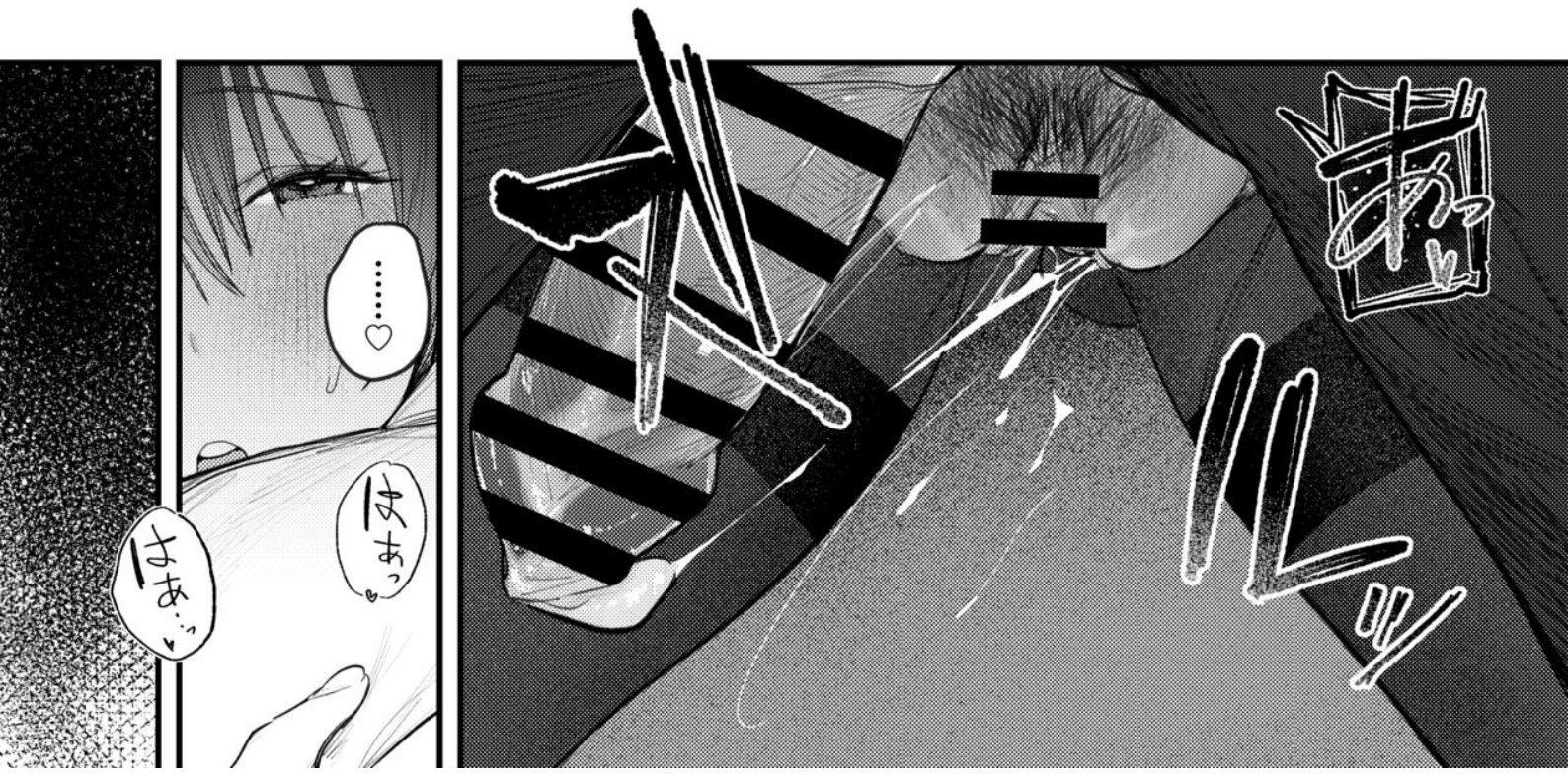
……
読み
終わった？
…はい
…じゃあ
ガラ…
ハワッ♡
ドキ
また…
書いてあった
みたいに…
ドキ
してくれる
……？

……本当に破(やぶ)いて良かったんですか
こ…これ…もう捨てるやつだから…
ドクン…
ドクン…
ドクン…
ドクン…
ふーっ
ふーっ
ふーっ
ドキ
ドキ
ドッ
ドッ
ドッ

あっ♡
先輩…
失礼します…
はぁ～♡
ドクン
ドクン
はぁっ♡
ドクン
オプ～♡
あぎっ♡
レロッ
あっ♡
はぁっ
これすきっ♡
すきっ♡
気持ちいいとこ擦(こす)れて…っ♡
あぁっ♡
ビクッ♡
ビクッ♡
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ

…先輩のタイツ
生脚とは
全然違う感触(かんしょく)だ…
泉くん…っ
!!
蒸れて
いつもより
滑(すべ)りが良い…
多分これ
長く持たないッ
…っ♡
…ッ
ソックッ

射で精る……ッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
はぐっ
はぐっ
はぐっ


ぎゅっ
ビクッ
……♡
すきっ♡
はあ…♡

はぁっ
はぁっ
先輩が書いてくる
シチュエーション(かげき)は
過激なものも
少なくなかった
先輩を
こんな…
俺が気持ちよく
なる為だけの
道具みたいに…
先輩…ッ
もう少し…
我慢(がまん)して
くださいっ
っく
射精(で)るっ
先輩
でますっ
先輩…ッ

ゴプッ
ゴプッ
ボカ
ボカ
ボカ
ぼっ
ぼっ
ぼっ

また
ある時は…
体育準備室
先輩…
大丈夫…
今の時間なら
誰も来ないから

部室の外でも
行為に及(およ)んだ

ごめん
すんっ
私…前の授業
体育だった
から…
ちょっと
汗臭いかも…
…っ

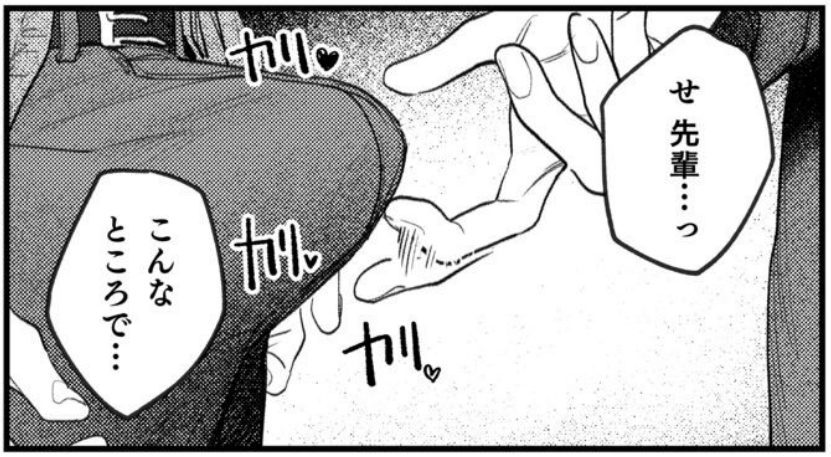
いっ
ズブッ
泉くんっ？

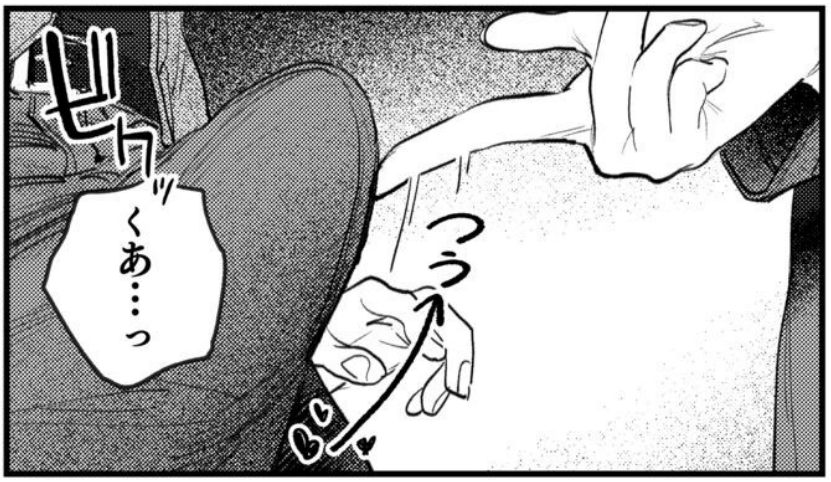
うあっ
だっ
だめっ
嗅いじゃっ
ズッ
ズッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
ズポッ
まっ
激しっ
あっ
ポッ
ぶっ

もっと
もっと乱暴に犯(おか)してっ♡
私のこと便器だと思って
精液いっぱい吐き出してっ♡
先輩の望むままに身体を重ねる
はあっ
はあっ
そんな日々に飲まれていった…

あっ
泉くん
こっち
ごめんね
休みの日
なのに
いいえ
特に用事も
なかったので！
えへへ
よかった
じゃ行こっか
学校以外で
会うのって
初めてだね～
……
もし…
昨夜…突然
送られてきた
小説の内容
通りなら
この後
俺たちは…
MomoCloud
聞いてる
…？
えっあ！
すみません！
ビキッ
顔赤いよ？
大丈夫…？
大丈夫です
全然…！

……でも
泉くんのここ…
すごく苦しそうだよ…？
…ッ!!


せ先輩…っ
こんなところで…


くあ…っ

ちょっと…休めるところ入ろっか…
はい……

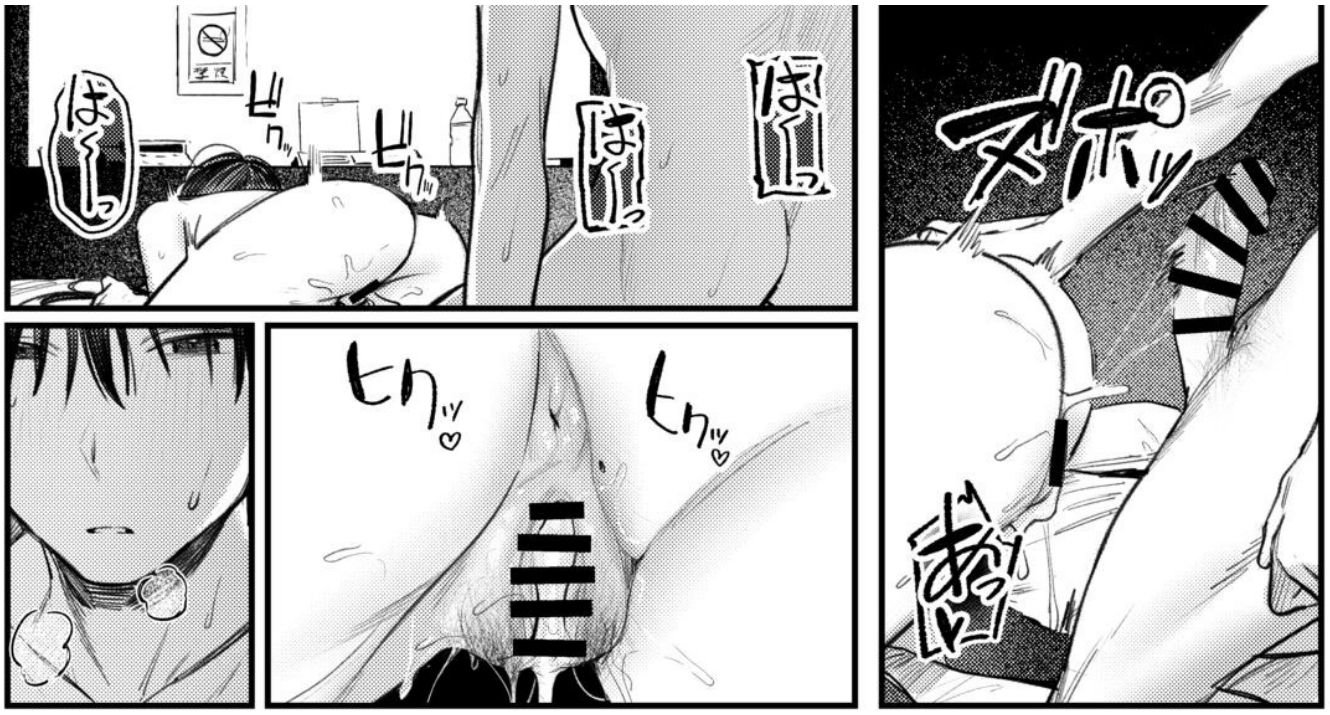
はぁ…
はぁっ
ちゅ
ちゅる
はぁっ
はぁっ
ごめん
泉くん…
私……
今日やばいかも
はぁっ
はぁっ
家出た時から
身体中(からだじゅう) 熱くて…
はぁっ
はぁっ
プイッ
プ…
子宮のあたりが
ずっと疼(うず)いてて…
だから
おねがい…
はぁっ
ちゅ
ちゅぐ
ちゅる
すり…♡
すり…♡

ドクン♡…
今日はここで
思いっきり……
はぁ～っ♡
はぁ～っ♡
ドクン♡…
わたしのこと
犯(おか)して……？

パッ
パッ
パッ
パッ
パッ
パッ
パッ
ビクッ
ビクッ
ブルッ♡
ブルッ♡
ブルッ♡
ブルッ♡

先輩の喘ぎ声…
いつもより大きい
…そうだ
ガラッ
俺も
我慢しなくて
いいんだ
ここは
学校(いつも)とは違う
先輩と交尾(こうび)
する為だけの
場所なんだ…ッ
友萌(ともえ)先輩っ
今日…
大丈夫な日
ですよね…ッ
全部…ッ
全部 膣内(なか)に
射精(だ)しますからっ

ドクッ
ドクッ
あっ…
久々の
生膣内射精(なまなかだし)…っ
ビクッ
ビクッ
気持ち良すぎて
腰止まんねぇっ
あっ
あっ!
射精(しゃせい)
しながらっ
突くのだめっ
あっあああっあっ


ぱくっ
ぱくっ
ぱくっ
ヒクッ♡
ヒクッ♡
ズポッ
あっ

ズルッ
…お尻でする描写があったからもしかしてって思いましたけど
やっぱりこっちの準備もしてきたんですね
待ってください
ヒクッ
ヒクッ
ヒクッ

ズプッ
ズプッ
ズプッ
前とは全然違う感触(かんしょく)…
入り口がすごくキツいけど…
奥の方は柔らかくて…優しく包(つつ)み込まれてるみたいだっ
ズチッ
ズチッ
こっちも弄(いじ)ってあげますね
ゲリュッ
ゲリュッ
ゲリュッ

ハァ…ッ
すみません…
やり過ぎました
……
…休憩したら
一旦シャワー
浴びましょうか…

わ…
泉くん
汗びっしょり
つっ
す……
すみません
ううん
いっぱい
動いてくれた
もんね……
私の身体で
キレイにして
あげるね…♡

う…うわ…
先輩の身体
密着して…！
柔らか…ッ

ビクッ
次は……
ここも…ね♡

どう…？ちゃんと洗えてるかな…
ヌプッ
ヌプッ
ヌルッ
ヌルッ
は…はいっ
えへへ…よかった
気持ち良すぎて腰引ける…ッ
先輩のおっきなおっぱいに
ニヂュッ
ニヂュッ
好きなだけ精子びゅーびゅーしていいからね♡
ニヂュッ
うぁっ
先輩…っそれヤバッ

すごい…中でどくどくいってる…♡
ビュク
ビュッ
たくさん射精(だ)せてえらいね…♡
ボタッ
ボタッ

先輩
バスローブ
似合いますね
ほんと？
えへへ…
泉くんも
かわいいね
かわいい
って…
あっ
そこすきっ
い…ッ
イくっ
イクイク
イぐっ
うぁっ
先輩…
やばいです
それ…ッ
射精ちゃい
ますって…ッ
イグッ
イってるッ
まっへ…
止めっ

ハァ…ッ
はっ♡
ハァ…ッ
はぁ～っ♡
ドクン
ドクン
あぅ…
泉くんっ
好きっ
好きぃ
俺もです
友萌先輩っ
言って…っ
好きって
言ってぇ
大好きですっ
あうぅ♡

友萌先輩…っ
でる…
射精(で)ますッ
ぎゅっ
ぎゅっ♡

きてっ
はぁ～っ♡
きてぇ
ぬぷっ
ぬぷっ
私の膣内(なか)
ズチッ
ズチッ
泉くんで
いっぱいにしてぇ

ドゥ
ドゥ
ドゥ

泉くん
もし…
私に言いたいこと
とかあったら…
ちゃんと言ってね

俺……
なにか先輩の
気に障るような
ことを……
あっ
ち違うの！
そうじゃ
なくて！

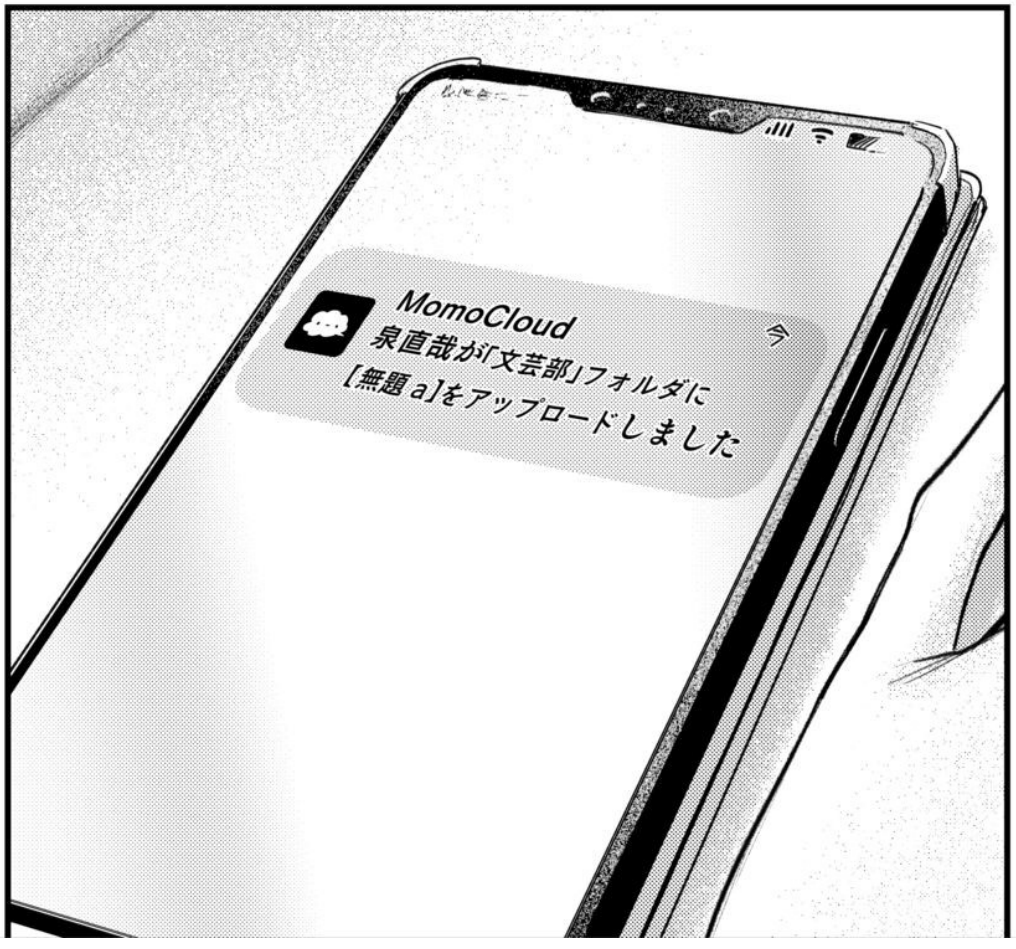
……
この間は
さすがに
やりすぎちゃった
なって……

泉くん
いつも
私のわがまま
聞いてくれるから…
もじ…
私…ずっと
甘えっぱなしで
もじ…
無理…させて
ないかなって…
あの…っ

あの俺っ
そういうのちっとも気にしてないんで！
マジで心配しないでください‼

寧ろ
今まで知らなかった先輩の一面を見られるのが…
俺…すごく嬉しいんです

だから…

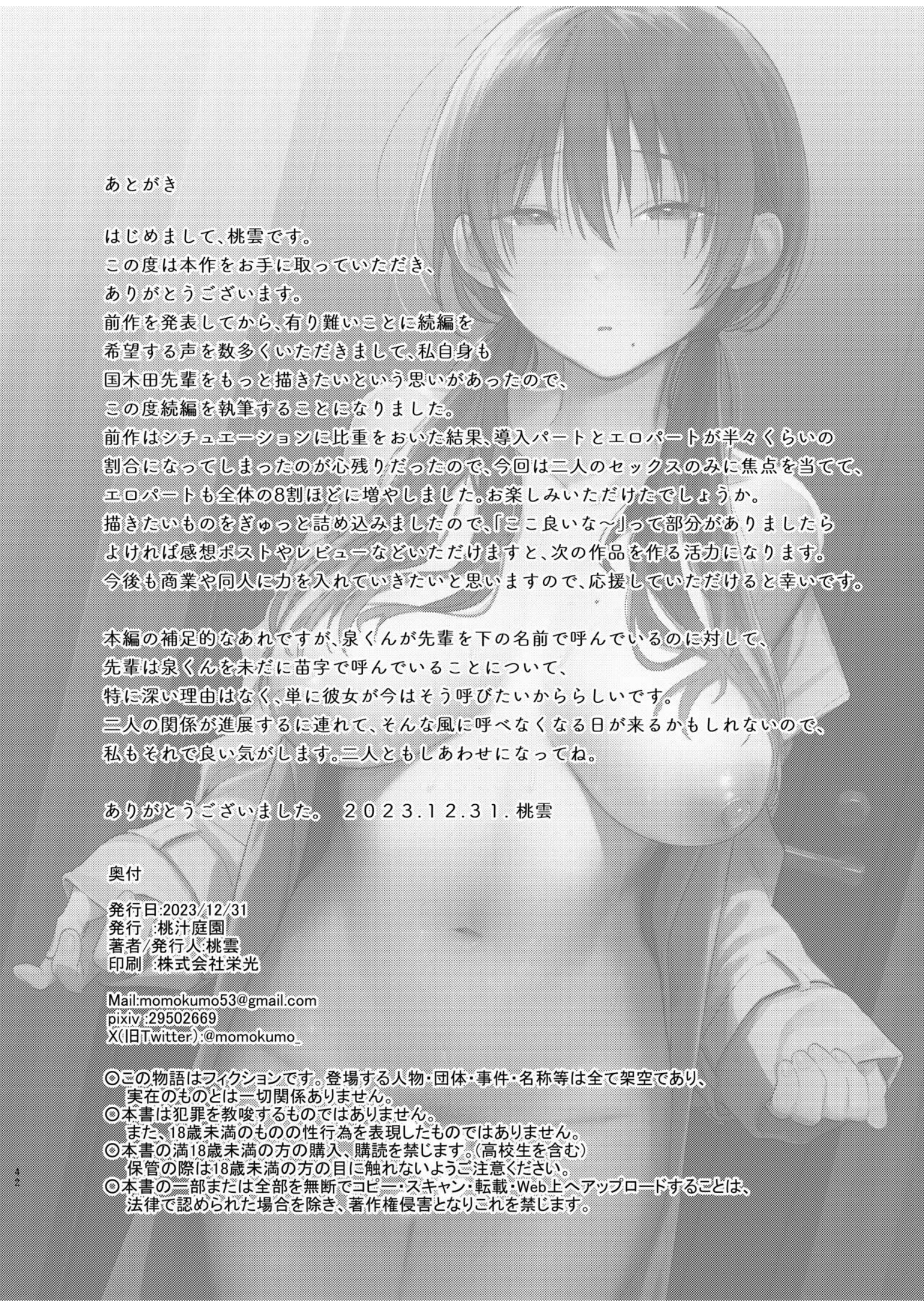

MomoCloud
今
泉直哉が「文芸部」フォルダに
[無題 a]をアップロードしました

俺も……
先輩に倣って
書いてみました

先輩みたいに
上手くない
ですけど…
俺のことも
もっと
知って
ほしくて…

…泉くん
ありがとね
ッ……
いえ…

続・国木田先輩のかくしごと　終わり



あとがき

はじめまして、桃雲です。
この度は本作をお手に取っていただき、
ありがとうございます。
前作を発表してから、有り難いことに続編を
希望する声を数多くいただきまして、私自身も
国木田先輩をもっと描きたいという思いがあったので、
この度続編を執筆することになりました。
前作はシチュエーションに比重をおいた結果、導入パートとエロパートが半々くらいの
割合になってしまったのが心残りだったので、今回は二人のセックスのみに焦点を当てて、
エロパートも全体の8割ほどに増やしました。お楽しみいただけたでしょうか。
描きたいものをぎゅっと詰め込みましたので、「ここ良いな～」って部分がありましたら
よければ感想ポストやレビューなどいただけますと、次の作品を作る活力になります。
今後も商業や同人に力を入れていきたいと思いますので、応援していただけると幸いです。

本編の補足的なあれですが、泉くんが先輩を下の名前で呼んでいるのに対して、
先輩は泉くんを未だに苗字で呼んでいることについて、
特に深い理由はなく、単に彼女が今はそう呼びたいからしいです。
二人の関係が進展するに連れて、そんな風に呼べなくなる日が来るかもしれないので、
私もそれで良い気がします。二人ともしあわせになってね。

ありがとうございました。 ２０２３.１２.３１.桃雲

奥付

発行日:2023/12/31
発行　:桃汁庭園
著者/発行人:桃雲
印刷　:株式会社栄光

Mail:momokumo53@gmail.com
pixiv:29502669
X(旧Twitter):@momokumo_

⊗この物語はフィクションです。登場する人物・団体・事件・名称等は全て架空であり、
　実在のものとは一切関係ありません。
⊗本書は犯罪を教唆するものではありません。
　また、18歳未満のものの性行為を表現したものではありません。
⊗本書の満18歳未満の方の購入、購読を禁じます。(高校生を含む)
　保管の際は18歳未満の方の目に触れないようご注意ください。
⊗本書の一部または全部を無断でコピー・スキャン・転載・Web上へアップロードすることは、
　法律で認められた場合を除き、著作権侵害となりこれを禁じます。

桃汁
庭園